

令和4年度（2022年度）事業計画書

令和4年度は、コロナウィルス感染の拡大が予想されるため、感染防止の観点から各活動を縮小、あるいは中止せざるを得なくなる可能性がある。しかし、縮小や中止については状況に応じて判断するものとし、事業計画はできるだけ例年通りのものとする。

（1）男子学生の収容

寄附行為の第3条により、公益財団法人春風学寮の建学の目的は下記のとおり定められている。「本寮は男子学生の収容及び奨学援助をはかり、神を畏れ、学を励み、自治協同の精神を養い、併せて寮生相互に愛と信頼を厚くすることを目的とする。」

この目的を達成するため、本寮は東京近郊の男子学生を収容する。

（2）聖書研究集会の開催

前述の建学の目的にさらに沿うため、本寮は、寮長の小館美彦を中心に、先輩や関係者の方々のご協力により、夏・冬・春の休寮期を除く毎週日曜の午前中1時間半、聖書研究集会を行う。出席者は、本寮の学生および寮長夫妻であるが、寮長の許可があればそれ以外の者も参加できる。

（3）感謝祭（寮祭）の開催

春風学寮感謝祭（寮祭）を4月24日（日）に開催する。寮祭当日は、寮生は「受付」や「会場」係など裏方の仕事に協力し、講演や先輩方との交流を通じて、学びの機会を持つ。

（4）クリスマス祝会の開催

12月17日（第3土曜日）、午後6時から9時半まで、クリスマス礼拝、夕食会を含む祝会（寮生による演奏・余興・ゲームなど）を行う。来賓や学寮の先輩、お世話になっている方、友人等々を招き、交流の時を持つ。

（5）留学生の支援

留学生（大学院生）を奨学援助する。

（6）読書会・学習会の開催

聖書関連の著作をはじめ、内外の古典名著や現代の重要な著作を通じて読書会・学習会を開催する。

（7）講演会・先輩から話を聞く会の開催